



# 3師団だより

近畿2府4県の平和と安全を担う第3師団の広報紙

## 令和5年度師団募集広報の日

～自衛隊のお仕事・魅力を伝えよう！～



### 各種行事・訓練

令和5年度師団募集広報の日  
新隊員特技課程  
納涼行事紹介  
新着任部隊長紹介



### 第3師団の慰霊碑を巡る旅

千僧駐屯地「殉職隊員顕彰碑」  
福知山駐屯地「留魂碑」



### 第3師団隊員紹介コーナー

近畿の守り人  
3Dサイズ  
ただ今奮闘中  
趣味あり☑



### 職場の豆知識

「油断」



# 自衛隊の魅力を伝えよう！『師団募集広報の日』



募集対象者への全般説明



職種説明 (普通科)



指紋採取体験 (警務科)



装備品・機能展示 (機甲科)



1½t 救急車乗車体験 (衛生科)



装備品・機能展示 (航空科)



隊員食堂での体験喫食

師団は、8月24日(木)千僧駐屯地において、「令和5年度師団募集広報の日」を実施した。このイベントは、近畿2府4県に所在する入隊を考えている方、特に、自衛隊に興味のある高校生から33歳未満の方を対象として、自衛隊への理解促進を図ることを目的にし、各自衛隊地方協力本部と連携して開催した。今年で4回目となる。

各自衛隊地方協力本部を通じて申し込みのあった募集対象者及びその保護者などの参加者に対し、今回は、陸上自衛隊の15コ職種に加えて海上自衛隊及び航空自衛隊が一堂に会し、それぞれの魅力を説明した。

各種体験コーナーや隊員食堂において体験喫食をするなど、年代の近い隊員との懇談を通じて、自衛隊に対する理解を深めていただいた。

イベントに参加した募集対象者からは、「様々な職種を知ることができ、自衛隊に対して更に興味がわきました」「女性隊員が活躍している姿を見て、私も自衛官になりたいと思いました」「食堂のご飯がとても美味しかったです」などの感想が聞かれた。



# 『新隊員特技課程』職種のプロフェッショナルを目指す!!



第3師団の隷下各部隊において、新隊員特技課程・一般陸曹候補生課程（後期）教育がスタートした。

新隊員は本課程において、約3か月の間、それぞれの職種のプロフェッショナルとなるべく、専門的な知識・技能の基本基礎を学ぶ。

この間、同期隊員と切磋琢磨し、各種の検定や総合訓練に臨み、その後、中隊等に配属される。新隊員たちの今後の活躍に注目したい。



新隊員特技課程開始式（第3高射特科大隊）



戦闘訓練  
（第37普通科連隊）



機関銃を携行したほふく前進  
（第36普通科連隊）



81mm迫撃砲の砲手試験  
（第7普通科連隊）



短SAM操法訓練  
（第3高射特科大隊）



FH70操法訓練  
（第3特科隊）



車両整備 タイヤ交換  
（第3後方支援連隊）



化学防護衣の暑熱順化訓練  
（第3特殊武器防護隊）



ネットワーク実習（ルーター設定）  
（第3通信大隊）



漕舟訓練  
（第3施設大隊）



福知山駐屯地



千僧駐屯地



信太山駐屯地



大久保駐屯地



姫路駐屯地



八尾駐屯地



8月初旬、第3師団隷下の部隊は、それぞれの駐屯地において、納涼行事を開催した。駐屯地を一般開放し、夏休みを利用した家族連れや、地元の方々など、ひと夏の思い出作りにも多くの来場者が訪れた。

それぞれの駐屯地は趣向を凝らした内容で行事を盛り上げ、音楽演奏や打ち上げ花火、やぐらを囲んでの盆踊りなど、来場者とともに笑顔あふれる1日を過ごした。

# 地域に愛される駐屯地へ納涼行事紹介



**第3通信大隊長**  
**要望事項**  
**「協同と自立」**



ほんだ けんじろう  
**本田 賢二郎 2等陸佐**  
 出身地 埼玉県  
 期 別 09U 一般幹候(駒沢大)  
 陸上幕僚監部(市ヶ谷)から

**第3高射特科大隊長**  
**要望事項**  
**「一致団結」**  
**「創造と挑戦」**



ひらばやし あきひと  
**平林 昭人 2等陸佐**  
 出身地 静岡県  
 期 別 021 部内幹候  
 高射学校(下志津)から

**第3後方支援連隊長**  
**要望事項**  
**「為すべきことを為せ」**  
**「明るく前向きに」**



さとう あつしげ  
**佐藤 敦茂 1等陸佐**  
 出身地 茨城県  
 期 別 99B 一般幹候(防大)  
 陸上幕僚監部(市ヶ谷)から

8月、第3師団隷下の3個部隊において、新しい部隊長が着任した。第3師団は、新たなメンバーを迎えて任務を継続中である。

# 新着任部隊長紹介

# 近畿の守り人

## SIN THE SKYS

陸上自衛隊の数ある職種のひとつ航空科は、地上部隊を支援するため、ヘリによる火力戦闘、航空偵察、空中機動、人員輸送などを行う。

今回は、近畿2府4県の空を守る第3飛行隊に所属する隊員から話を聞いた。第3飛行隊の航空操縦士として勤務する瀬木谷 一樹(せきや かずき)2尉は、平成21年4月入隊、埼玉県出身。瀬木谷2尉が飛行隊のパイロットを指したきっかけは、祖父が家で聴いていたラジオ番組「JET STRIDER」で流れるジェットエンジン音や、ナレーションの世界観に魅了されたことです。操縦士としての技能を磨くため、訓練では、明確な着眼を持ち、自分が思い描くイメージを言葉にして、搭乗員や管制官等に伝えることを意識し、意思の疎通を図ることに取り組んでいる。そんな瀬木谷2尉は、勤務で苦労した経験について、「ライセンス取得までの操縦教育です。上手くいかない悔しさに涙を流したこともあり(笑)」と語った。また、私生活では、フットサルやダイビングが趣味。フットサルでは親しい仲間と汗を流し、ダイビングでは和歌山県の白浜海岸に何度も行くなど、公私ともに充実しているとのこと。最後に、「今後の目標として、操縦技量の更なる向上と後輩育成に励みます」と語ってくれた。



第3飛行隊 瀬木谷2尉



# 3Dガイド

「文書とらっぱは俺にまかせろ」



第36普通科連隊第1中隊に所属する坂本 裕亮(さかもと ゆうすけ)3曹へのインタビューです。

坂本3曹は、中隊の文書陸曹として、複雑多岐な業務を遂行し、また、らっぱ吹奏の優技者として、後輩育成にも励む、マルチに活躍する隊員です。

**入隊の動機は。**  
A 国の平和と安全を守るという、胸を張れる仕事だと思ったからです。

**部隊でのやりがいは。**  
A 新隊員教育や、陸曹教育隊及びらっぱ教育助教等に参加し、今まで自分が培ってきた知識を教えられることです。

**心に残る経験は。**  
A 平成30年度駐屯地らっぱコンクール個人の部において、第1位になったことです。その後、令和4・5年度のコンクールにおいて、団体の部で1位に導くことができました。

**尊敬する人は。**  
A 陸曹教育隊に支援助教で参加した際、お世話になった区隊長です。隊員を善導する能力が素晴らしかったです。

**今後の目標は。**  
A 人間性の向上、業務の更なるスキルアップ及び体力検定3000m走で「9分台」を出すことです。

**最後に一言**  
A 入隊から今まで携わったすべての方々への感謝の気持ちを忘れず、これからも頑張ります。

# ただ今奮闘中

「考動」



第3偵察戦闘大隊偵察中隊に所属する大峰 英人(おおみね ひでと)3尉へのインタビューです。

第3偵察戦闘大隊偵察中隊に所属する大峰 英人(おおみね ひでと)3尉へのインタビューです。

**入校時期・期別は。**  
A 令和3年3月に一般幹部候補生として入校しました。期別は21Uです。

**幹部になったきっかけは。**  
A 身も心も成長させるためです。

**幹部候補生学校での思い出は。**  
A 100kmの行進訓練中に蜂窩織炎(ほうかしきえん)を引き起こし、2週間入院しました。辛かった思い出です。

**どのような業務をしているか。**  
A 第1偵察小隊A斥候班長として軽装甲機動車(通称LAV)2両を指揮しています。

**幹部自衛官としてのやりがいは。**  
A 自分の考えや意志が上司に認められれば、何でもチャレンジできる点です。

**最も苦労したことは。**  
A 射撃係幹部として射撃部隊の練度に応じた練成計画の作成に苦労しました。

**幹部になってからの変化は。**  
A 論理的に物事を考えること意識が少なくなりました。

**隊員に一言**  
A 思いが温かく、そして厳しくご指導いただきありがとうございます。精進な部員育成でお返しできるような頑張りします。

**最後に一言**  
A 隊員育成でお返しできるような頑張りします。

# 趣味あり

「海キャンプ」



第37普通科連隊第2中隊に所属する國政 大輝(くにまさ だいき)3曹

第37普通科連隊第2中隊に所属する國政 大輝(くにまさ だいき)3曹の趣味、「海キャンプ」を紹介します。私は毎年、夏季休暇を利用して、部の友人10名ほどで集まり、香川県小豆島でキャンプをしています。始めたのは7年前。友人から「六甲山に登って温泉に行くもええけど、海でキャンプやらん？」と誘われたのがきっかけです。

海キャンプは、海水浴や釣り、水平線の彼方に沈む夕日、波の音を聴きながらの焚火や仲間と飲むお酒が最高です。また、夜は砂浜や堤防で寝転がって星を眺めたりと、1日を通して自然を満喫できます。「キャンプをやってみたいけど虫が多いのは嫌!」という方や、「山はいつも演習で行っているから、休みの日まではちょっと」という方、海でのキャンプを始めようか。



小豆島から水平線に沈む夕日を望む



福知山駐屯地

【留魂碑】

【留魂碑について】  
 福知山駐屯地に鎮座する留魂碑は、任務遂行中に不幸にして尊い命を失われた12名の殉職者の功績を讃えるため、昭和48年に建立されました。  
 当時の連隊長（林 繁巳1佐）は、隊員の士気高揚のため、駐屯地の最も高い位置にある史料館（旧将校集会所）の前に碑を建立しました。  
 現在は、殉職した隊員の御霊18柱がここに眠っています。  
 隊員の教育訓練に無形の感化を与え、駐屯地の聖地となっています。



千僧駐屯地

【殉職隊員顕彰碑】

【殉職隊員顕彰碑について】  
 千僧駐屯地に鎮座する殉職隊員顕彰碑は、昭和52年に第3師団長と隊友会との間で協議がなされ、隊友会・自衛隊協力会・方面総監以下隊員の寄付のもと、昭和53年に建立されました。  
 顕彰碑の石材は千僧駐屯地から北へ約20kmの一庫（ひとくら）川上流の花崗岩を使用しています。また、顕彰碑を建てるにあたり、正門より入門する誰もが一礼をしやすいよう、東向きに建てられました。  
 現在は、第3師団管内の殉職した隊員の御霊153柱を祀っています。



# 第3師団の慰霊碑を巡る旅

## 先人たちに想いを馳せて

秋になると全国の駐屯地等で追悼式が行われます。ご高齢となった、または、小さなお子様を連れてご家族が、慰霊碑に対して献花し、殉職隊員に近況の報告などをされる姿を見ると、我々現役隊員は、その悲しみを共有し、仲間を絶対に不幸にしてはならないと思うところです。  
 今回は、千僧駐屯地と福知山駐屯地の慰霊碑を紹介します。

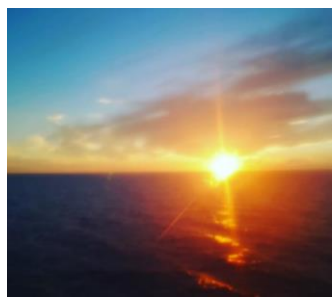


# 職場の マメ知識

「油断」 著：ジョシユア

夏季休暇も終わり、この度異動された方々は、生活などもようやく軌道に乗った頃でしょうか。  
 さて、前年度の夏に異動された方々は、一年が経過しました。仕事も一回りし、仲間や調整相手とも信頼関係ができ、順調に業務を進めることができるようになったらいいですね。慣れていた頃に「油断」を

してしまい、大きな失敗を招くことが多々あるので注意が必要です。  
 慢心に陥り失敗を招く状態をなぜ、「油を断つ」と書くのでしょうか。  
 元をたどれば滋賀県の比叡山延暦寺にある「不滅の法灯」という灯火に由来するそうです。そこでは、最澄が灯した火が1200年経った今でも絶えることなく燃え続けているそうです。気を抜いてそれが絶えてしまうことがないように比叡山延暦寺の僧侶は、菜種油を朝晩継ぎ足しているとのこと。まさに気を抜いて油断すると大きな失敗を招くということを具現した言葉です。業務に慣れた時こそ「油断」せず責任を果たしていきたいものです。



私も広報幹部に上番し、一年が経過しました。すっかり仕事に慣れて順調に業務を進められ、突発的な事象も動じることなく対処できるようになりました。失敗などするはずなく、もはや完璧です。



### 【次号掲載記事（予定）】

- 1 面 大津音楽フェスティバル
- 2 面
  - ・ 師団集合教育「レンジャー」
  - ・ 方面隊野戦特科合同訓練
  - ・ 第3施設大隊訓練検閲
- 3 面
  - ・ LAM・HMG及び爆破訓練
  - ・ ヘリボン訓練
  - ・ 今津駐屯地創立記念行事
- 4 面
  - ・ 師団戦士 (第3通信大隊)
  - ・ 我が部隊の新戦力 (第3高射特科大隊)
  - ・ 一隅を照らす (第3飛行隊)
  - ・ 私の大切な物 (第3後方支援連隊)
- 5 面
  - ・ 第3師団の慰霊碑を巡る旅
  - ・ 職場のマメ知識

### 3師団SNS【QRコード】



ホームページ



X (旧Twitter)



Instagram



Facebook